

機械器具（56）採血又は輸血用器具
開放型採血用チューブ JMDNコード：34590000 管理医療機器

PVGキャピラリー

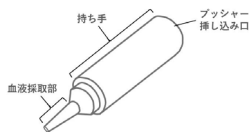
再使用禁止

【禁忌・禁止】

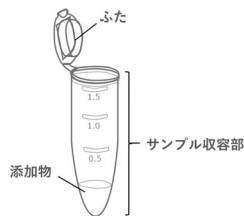
再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

(1) キャピラリー



(2) サンプルチューブ



(3) プッシャー



本品は、ランセット等で皮膚を穿刺することで皮膚上に流出した血液を、キャピラリーの毛細管現象を用いて採取し、プッシャーを用いてサンプルチューブ内に残らず移動させ、サンプルチューブ内で安定的に保管、輸送するための器具である。

【使用目的又は効果】

本品は、血液検体の採取、輸送又は保管に用いること。

【使用方法等】

- (1) キャピラリー、プッシャー及びサンプルチューブを準備する。
- (2) サンプルチューブの蓋を開ける。
- (3) 穿刺部（指先）を消毒し、ランセット等で穿刺する。微量の血液を流出させ皮膚上に液滴を作る。
- (4) 皮膚に触れないように皮膚上の液滴をキャピラリーの血液採取部側先端に接触させ、毛細管現象により血液採取

部に血液を満たす。

- (5) 血液を満たしたキャピラリーを、血液採取部側を下にしてサンプルチューブに挿し込み、サンプルチューブ内の溶液中に血液採取部から血液が流れ落ちていくことを確認する。
- (6) キャピラリーのプッシャー挿し込み口にプッシャーを挿し込み、プッシャーをゆっくり下に押して、血液採取部内の液をサンプルチューブ内に移動させる。
- (7) プッシャーごとキャピラリーをサンプルチューブから引き抜き、サンプルチューブの蓋を閉め、採取を終了する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- (1) 皮膚上に流出した血液を本品で採取する際、皮膚には触れないように注意すること。
- (2) 本品サンプルチューブ蓋の開閉時や誤って転倒させた際に添加物が飛散し、誤飲や粘膜に接触する場合がある。万一、誤飲や粘膜に接触した場合でも安全データシートより使用者への影響は無いが、本品を使用する場合は添加物の接触に注意すること。
- (3) 本品は、過度の力を加えると破損又は変形する場合がある。万一、破損した場合は、破片等で怪我をしないよう、十分注意すること。また、破損又は変形した場合、本品を使用しないこと。
- (4) 本品は、使用直前に必要本数だけ取り出すこと。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

本品の保管は、直射日光、高温多湿、凍結する場所を避けること。また採取した検体の保管も上記場所を避けること。小児やペットが誤飲しないような場所に保管すること。

＜有効期間等＞

包装箱の使用期限を参照すること。

有効期間：製造日より1年。（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

株式会社PROVIGATE

電話番号：03-5615-8285